

1. 件名：東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所特定原子力施設
3号機原子炉建屋滞留水移送ポンプBの不具合に係る事業者の対応に関する面談

2. 日時：令和3年2月4日 10時30分～11時20分

3. 場所：原子力規制庁2階会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部 検査グループ 専門検査部門
川下企画調査官、宮崎上席原子力専門検査官
丸山主任原子力専門検査官、宇野主任原子力専門検査官
杉山原子力専門検査官

東京電力ホールディングス（株）

福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所

汚染水対策プログラム部 滞留水処理プロジェクトグループ担当 他5名

5. 要旨

東京電力ホールディングス(株)から、3号機R/Bトラス室滞留水移送ポンプBの不具合と今後の方針について、説明を行いたい旨の申し出があり、面談を行った。

○東京電力ホールディングス(株)から、資料に基づき、以下の説明があった。

- ・ 事象の概要
- ・ 状況確認の経緯
- ・ 推定原因と対策
- ・ 今後の対応

原子力規制庁は、今回の説明を受け、今後の検査計画に反映する旨伝えた。

6. その他

資料

- ・ 3号機R/Bトラス室滞留水移送ポンプB不具合と今後の方針について